

C-76 日本婦人の体型に関する一考察 —30~60才の未産婦, 経産婦—
名古屋市立女短大 高橋春子 市城学園女短大 倉橋久子 一宮女短大
権田寿子 瑞穂短大 ○鈴木昭子

目的 婦人既製服を選定するには、既にサイズ別の種類があって、人体との適合が充足されつつある。しかし、体型別による適合については、さらに検討の余地が残されている。そこで今回は、年齢別による未産婦、経産婦の体型特徴について考えることとした。

方法 被験者は、30~60才の未産婦、経産婦100名である。測定箇所は、(1) プロポーション設定のため ①長径27項目、②幅径9項目 ③厚径5項目 (2) 被服設計のため ①長径17項目、幅径7項目、周径15項目を測定した。

結果 体幹部を20才代の婦人と比較をしてみると、胸囲、腹囲、腰囲ともすぐれているが、とくに最少腹囲については、 $M=70$, $S=28$ で比較的大きい。これを分析すると、幅径よりも、厚径が大である。また、背肩幅においては、 $M=36$, $S=2.0$ であり差異がみられなかった。